



学校だより

4月②号

自ら学び考えることができる生徒 感性豊かで思いやりのある生徒 心身ともに健康な生徒

大田区人権教育研究協力校

「みんながいる わたしがいる
さしのべる 生きている」

令和4年4月23日

大田区立糀谷中学校

校長 小島 宏一郎

1学期が順調にスタートしました

入学式から2週間が過ぎ、1年生も中学校生活に慣れてきました。11日(月)には生徒会主催で新入生歓迎会が開かれ、2,3年生の代表の生徒から新入生に向けて、学校生活や委員会、部活動についての説明がありました。14日(木)からは委員会活動が始まり、今週は部活動も仮入部期間が終了し1年生を加えた部活動が始まりました。

新学期は、新鮮な気持ちで授業や活動に取り組む生徒の皆さんの姿にあふれています。時々初心忘るべからず…生徒の皆さんがそれぞれの学年の今の気持ちを忘れずに、一つ一つ努力を積み重ねてくれることを期待しています。

入学式と新入生歓迎会の代表生徒の言葉を紹介しますので、お読みください。



歓迎の言葉

厳しい寒さも和らぎ、春の日差しが心地よい季節となりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新しい制服に身を包み、新しい仲間に出会われ、皆さんは、今どんな気持ちでしょうか。

部活動や、新しい友達との出会いを楽しみに、どきどきしている人も多いと思います。また、新しい学校での生活や、中学校に入ると難しくなると言われている勉強に、不安を感じている人もいます。でも大丈夫です。不安なその気持ちが、楽しいものになるような学校生活が待っています。この入学式で今感じている、頑張ろうという純粋な気持ちを忘れずに、中学校生活をすごしてください。

中学校生活では、小学校のように、担任の先生方が全ての教科を教えるのではなく、教科ごとに担任の先生が変わります。個性あふれる先生方との出会いを楽しみにしてください。また、中学校では年に4回、進路や成績に関わってくる定期考査があります。定期考査で自分の力を発揮できるように、たくさん復習してください。

そして部活動や委員会では、生徒が主体となって動いています。部活動では、都大会出場や生徒発表会を目標として、部活動の仲間と協力しあい、毎日練習や作品作りを頑張っています。

私は、吹奏楽部に所属していて、コロナウイルス感染症対策をしながら、東京都吹奏楽コンクールに向けて練習に励んでいます。他の部活動もマスクをしながらたくさん練習していて、自分たちの目標に向けて頑張っています。

新入生誓いの言葉

柔らかな風が、春の訪れを知らせてくれているようです。あたたかな太陽の光が照らすこの糀谷中学校に、僕たち122名は今日無事に入学することが出来ました。

本日はこのような素晴らしい入学式を行って頂き、ありがとうございます。

中学校は小学校と違い、三年間しかありません。僕はこの3年間の中学校生活を主に『挑戦していく三年間』にした

在校生代表

委員会活動では、日々の活動に加えて、生徒評議会で学校をよりよくするために主体的に意見を発信しています。皆さんもぜひ、興味のある委員会や部活を見つけて、積極的に参加してみてください。

糀谷中学校には二大行事と呼ばれる全校生徒で行う行事があります。それは、体育祭と生徒発表会です。体育祭では、全員リレーや白熱した学年種目などがあり、毎年学年の枠を超えて盛り上がっています。生徒発表会では、合唱コンクールや部活動の発表があり、先輩方の迫力ある歌声に圧倒されることは間違いありません。クラスでの練習に協力して取り組み、心を一つに歌うことが大切です。

中学校では、小学校よりも、自分で考えて行動する機会が増えます。もし判断に迷ったり、悩んだりしたときは、近くの先輩に相談してみてください。私たちは新入生の皆さんに寄り添って話を聞かせてあげたいです。

3年間という短い中学校生活を、より良いものにするのは、皆さん次第です。クラスや学年の活動に率先して参加したり、学校のために委員会や行事の実行委員などにも積極的に挑戦してみてください。

今日から皆さんも糀谷中学校の一員として、先輩方が残してくださった伝統を受け継いでいくことになります。私たちと一緒に、一人一人が過ごしやすい中学校をつくっていきましょう。

最後に皆さんのご入学を心よりお祝いし、歓迎の言葉いたします。

新入生代表

いです。挑戦したいことは二つあります。

一つ目は、勉強です。僕は塾で少しだけ中学生の勉強をしたことがあります。小学校の時よりも内容が難しくなり、新しい教科も加わるようになりました。新しい教科だけでなく、定期テストも加わるようになるので、予習・復習をしっかり行い、テスト直前に慌てないように頑張ります。投げ出したくなる時もあるかもしれませんが、続けます。

二つ目は、友達付き合いです。中学校では初めて出会う友達が沢山います。最初は人見知りをしてしまうかもしれませんが、でもあいさつや少しの声かけで友達の輪を広げ、困った時は助け合い、嬉しい時は共に喜び合える友達を作れるよう努力していきます。

中学校生活は楽しいことも沢山ある反面、大変なことも沢山あると思います。そんな時は北糀谷小学校の校長先生

の言葉、「楽しい時は笑顔が育つ、苦しい時は心が育つ」という言葉を思い出し、また先生方や先輩方の指導をいただき、困難に立ち向かうことが出来るように精進していきます。

最後になりましたが、これからお世話になる先生方、先輩方、僕たち新入生を温かい目で見守りご指導くださいますよう、よろしくお願いいたします。



新入生歓迎会 歓迎の言葉

生徒会長

暖かい日差しに包まれ、桜の花が満開となる季節となりました。新1年生の皆さん、改めましてご入学おめでとうございます。

さて、真新しい制服に身を包み、中学生としての第一歩を踏み出した皆さんは、今どんな気持ちでしょうか。新しい出会い、部活や行事などを楽しみに胸を躍らせている人も多いと思います。その反面、勉強や、友達との関係づくりに不安を抱いている人もいることでしょう。2年前の僕もそうでしたが、様々な行事や、仲間とたくさんの時間を過ごしていくうちに、次第に打ち解けられるようになり、とても楽しく学校生活を送ることが出来ました。だから皆さんも、不安なことや分からないことがあったら、先生や身近な先輩に気軽に話しかけて、いろいろと聞いてみてください。

中学校生活では、小学校と異なる部分がいつかあります。教科の呼び名が変わったり、教科ごとに担当の先生が変わったりします。さらに、年に4回、定期考査という大事なテストがあります。これからの進路にも関わるので、しっかりと取り組むようにしましょう。

中学校に入学し、何より楽しみにしている人が多いのは、やはり部活動だと思います。糀谷中学校には15の部活動があり、都大会出場や生徒発表会を目指して、活発に活

動しています。明日から、仮入部期間という、実際に部活動を体験できる期間もあるので、ぜひ興味がある人は積極的にチャレンジしてみてください。

糀谷中学校には、二大行事と呼ばれる全校生徒で行う行事があります。それは、体育祭と生徒発表会です。5月に行われる体育祭では、全員でバトンを繋げていく全員リレーや白熱した学年種目があります。クラス対抗ですが、毎年学年の枠を超えて、盛り上がっています。10月に行われる生徒発表会では、合唱コンクールや部活動の発表があります。合唱コンクールでは、放課後練習などを通し、クラスで協力して素晴らしい合唱を作り上げます。特に先輩方の迫力のある歌声には圧倒されること間違いありません。さらに、1年生は宿泊行事である移動教室があります。今年は、コロナウィルスの影響で、1泊2日ですがたくさんのことを学び、皆さんの思い出を作ってください。

3年間という短い中学校生活をより充実したものにするためには、いろいろな場面で積極的に挑戦することが大切です。今日から皆さんもこの学校の一員として、僕たちと一緒に、より良い糀谷中学校を作っていきます。

最後になりますが、皆さんのご入学を心よりお祝いし、新入生に贈る言葉といたします。

新入生歓迎会 新入生の言葉

新入生代表

本日は私達新入生のために、このような素晴らしい会を開いてくださりありがとうございます。様々な話を聞いて不安だった中学校生活が楽しみになりました。

小学校とは違い、算数から数学と難しくなったり、技術などの科目が増えたりします。そして、今まで授業は担任の先生が指導していただきましたが、それぞれ指導してくれる先生が替わります。授業時間も45分から50分と延びます。中学生になると一気に環境が変わりますが、目標をもち先生の教えを守り、先輩方をお手本にし、友達と協力し合いながら、

日進月歩進んでいきたいです。

私が中学校で大切にしたいことは、決して諦めない心です。定期テストで挫折を経験するかもしれませんが、しかし、挫けず自分の欠点を知り反省し、次にどう活かすかを考えることが大切だと思います。

先のことを心がけ、1日も早く新しい生活に慣れ、これから始まる勉強や部活動を楽しみつつ、全力で真剣に取り組みたいです。



入学式の受付で



新入生入場



1学年担当教員の紹介

